

令和6年8月27日

## 大学院農学研究院 基盤研究部門 生物環境工学分野 教授の公募について（依頼）

1. 募集職名・人員：教授（任期の定め無し）・1名
2. 所属：（雇入れ直後）北海道大学 大学院農学研究院 基盤研究部門 生物環境工学分野  
（農業土木学研究室）（付記1参照）  
（変更の範囲）大学の定める場所
3. 職務内容：（雇入れ直後）大学院農学研究院、大学院農学院及び農学部に係る教育研究業務  
（変更の範囲）大学の定める業務
4. 担当科目：大学院農学院および農学部における専門分野に関する講義、実験、演習科目および全学教育科目など（付記2参照）
5. 応募資格
  - 1) 博士の学位を有すること。
  - 2) 農業水利学や農村計画学等を含む農業土木学に関する優れた研究業績を有し、大学院生、学部学生の教育指導を国際的視点で積極的に行えること。（付記3参照）
  - 3) 当該研究室で担当する科目に関連する教育指導を日本語および英語で行う能力を有すること。
  - 4) 採用予定日に着任できること。
6. 応募書類（各2部、ただし4）はPDFファイルを1部）
  - 1) 履歴書（所定の様式）※
  - 2) 研究業績目録（所定の様式）※
  - 3) 研究業績内容の分類とその要約（自らの研究業績を踏まえ、業績番号を引用する形式で作成して下さい。日本語で1,000字程度または英語で800語程度）
  - 4) 学術論文（研究業績目録の(1)学術論文）すべての別刷  
（「2）研究業績目録」に対応した名称のPDFファイルを、USBメモリ等の電子媒体に収録して提出）
  - 5) これまでの教育指導経験（英語での教育指導経験を含む）と着任後の教育に対する抱負（日本語で1,000字程度または英語で800語程度）
  - 6) 着任後の研究に対する抱負（日本語で1,000字程度または英語で800語程度）
  - 7) 応募者についての照会が可能な方、2名の連絡先（氏名、所属、電話、E-mailアドレス）

※ 履歴書および研究業績目録の様式については、本研究院 HP より取得してください。  
（本研究院 HP）<https://www.agr.hokudai.ac.jp/i/subscription>

候補者を選考する過程で、候補者に対する面接などを行うことがあります。ただし、対面での面接を行うことになった場合、これにかかる旅費等は支給しません。また、原則として応募書類は返却いたしません。応募書類を本目的以外に使用することはありません。

7. 応募期限 令和6年9月30日（必着）

8. 採用予定日 令和7年4月1日
9. 応募書類提出先 〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目  
北海道大学 大学院農学研究院  
人事委員会 委員長 久保 友彦  
(書類は、封筒に『生物環境工学分野(農業土木学研究室)教授応募』と朱書きして、簡易書留またはそれに準ずる送付・授受記録が残る方法でお送り下さい)  
Tel: 011-706-3350 (農学・食資源事務部人事担当)
10. 問い合わせ先 〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目  
北海道大学 大学院農学研究院 基盤研究部門  
生物環境工学分野 濱本 昌一郎(分野主任)  
Tel: 011-706-2565 E-mail: shoichi@agr.hokudai.ac.jp
11. 待遇
- (1) 試用期間 あり(3ヶ月)
- (2) 給 与 国立大学法人北海道大学年俸制教員給与規程による
- (3) 勤務形態 同意に基づく専門業務型裁量労働制または固定労働時間制を適用  
国立大学法人北海道大学職員労働時間、休憩、休日及び休暇規程による  
専門業務型裁量労働制の場合: 1日に7時間45分労働したものとみなす  
固定労働時間制の場合: 勤務時間 8時30分~17時00分  
休憩時間 12時15分~13時00分  
時間外労働 有
- (4) 健康保険等 文部科学省共済組合、厚生年金、労災保険、雇用保険加入
12. 募集者の名称 国立大学法人 北海道大学
13. 受動喫煙防止措置の状況 特定屋外喫煙場所を除き、敷地内禁煙
14. その他  
北海道大学では、多様な人材による教育・研究活動の積極的な推進に努めております。また、教育・研究活動と生活の両立支援、能力発揮・活躍環境整備も積極的に進めています。取り組みの詳細は、以下のウェブサイトを参照してください。  
(URL: <https://www.dei.hokudai.ac.jp/>)

## 付 記

1. 本公募の教員は、北海道大学 大学院農学研究院基盤研究部門 生物環境工学分野に属します。生物環境工学分野は現在6研究室(農業土木学、生態環境物理学、土壤保全学、ビークルロボティクス、食品加工工学、循環農業システム工学)によって構成されています。
2. 農業土木学研究室では、下記の科目を担当しており、本公募の教授にはこれらの科目の一部を単独または分担して担当していただく予定です。

- ① 大学院農学院における科目  
農学研究Ⅰ・Ⅱ、農学演習Ⅰ・Ⅱ、地域環境学特論Ⅰ・Ⅱなど
- ② 農学部における科目  
農業土木学概論、農村計画学、水理学、水文学、農業水利学、材料力学、構造力学、構造力学演習、農業土木学演習、測量学実習、生物環境工学基礎実験、生物環境工学実験Ⅲ、卒業論文、地学概論など
- ③ 全学教育における科目  
総合科目（環境と人間）など

3. 農業土木学研究室では、農業と農村の持続的発展、および環境と調和した農村空間の形成に資するべく、食料生産と地域環境保全のための土地資源と水資源の適正な利用と管理に関する学理探求と技術開発に取り組んでいます。農業水利学や農村計画学等を含む農業土木学の観点から総合的な教育と研究を行っています。